

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成26年11月27日(2014.11.27)

【公開番号】特開2014-8909(P2014-8909A)

【公開日】平成26年1月20日(2014.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2014-003

【出願番号】特願2012-148038(P2012-148038)

【国際特許分類】

B 6 0 K 35/00 (2006.01)

G 0 2 B 27/01 (2006.01)

【F I】

B 6 0 K 35/00 A

G 0 2 B 27/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月14日(2014.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像信号に基づいて画像表示光を生成する画像生成部と、
前記画像生成部が生成した画像表示光を投射する投射口と、
前記投射口から投射された画像表示光を虚像として提示するコンバイナとを備え、
前記画像生成部は車両の内部のルームミラーのミラー面側に取り付けられ、入射する外
来光の少なくとも一部がそのルームミラーによって遮られる位置に設けられ、
前記投射口は、前記画像生成部の下部に位置するとともに、その上端は前記ルームミラ
ーの下端よりも前記車両の天井側にあり、前記画像表示光を前記ルームミラーの方向且つ
下方に投射する、

ことを特徴とする車両用表示装置。

【請求項2】

前記画像生成部は、前記投射口から前記画像表示光を投射する光路を決定する反射部を
備え、

前記反射部は、前記ルームミラー側から入射した太陽光を前記反射部に入射する前記画
像表示光の光路とは異なる光路に反射する、

ことを特徴とする請求項1に記載の車両用表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記目的を達成するため、本発明のある態様は車両表示装置である。この装置は、画像
信号に基づいて画像表示光を生成する画像生成部と、前記画像生成部が生成した画像表示
光を投射する投射口と、前記投射口から投射された画像表示光を虚像として提示するコン
バイナとを備える。前記画像生成部は車両の内部のルームミラーのミラー面側に取り付け
られ、前記投射口はそのミラー面と対向する背面よりもミラー面側であって、入射する外

来光の少なくとも一部がそのルームミラーによって遮られる位置に設けられる。前記投射口は、前記画像生成部の下部に位置するとともに、その上端は前記ルームミラーの下端よりも前記車両の天井側にあり、前記画像表示光を前記ルームミラーの方向且つ下方に投射する。